



スペシャルオリンピックス日本・茨城設立準備委員会

クローバー

2013年
第2号

2013年度 夏季合宿

平成25年8月31日(土)～9月1日(日)

土浦市「茨城県中央青年の家」にて



←梨の差し入れありがとうございました♪



「夏季合宿を実施して」
スポーツプログラム委員長 根目沢 浩幸



今回の合宿では、日ごろできない練習をすることと、寝食を共にし、生活することで「団体生活のあり方を体得するきっかけにしたい」との思いがありました。SO活動は、日常のプログラムにおいてはもちろん、競技会では団体行動が特に必要となります。ナショナルゲームでは大会期間中、コーチや他のアスリートと共に生活をします。それらを考え、合宿ではアスリート同士で活動する場を作り、できるだけ親とは別行動を取りながら1泊2日間を過ごすようにしました。

初日は「つくば特別支援学校のグラウンド」にて練習会を行いました。全天候型のグラウンドで、みんな気持ちよく走ることができました。最後はリレーで締めくくり、チームごとに盛り上がり、競い合い、応援にも熱が入りました。午後から宿泊先の中央青年の家へ移動。入所式を行い、2日間の生活拠点を確認しました。豊かな自然環境の中にある施設なので、午後の練習、2日目の練習共に雪入山周辺のハイキングを行いました。雪入山周遊コースを3時間かけてのハイキングには、体力に自信のあるアスリートたちが挑戦しました。途中、直登コースなど、かなり急な上り坂もありましたが、みんなで声をかけ合いながら無事歩きました。

生活面では、普段は親と離れて生活する機会の少ないアスリートですが、入浴、食事、部屋も別々に過ごし、貴重な体験になったことと思います。知的障害のある人たちに、スポーツを通じ社会参加を応援することを目的としたスペシャルオリンピックスとして、今後も合宿を通じたプログラムを提案していきたいです。



コーチクリニックが開催されました



10月20日(日)美浦特別支援学校にて、陸上競技コーチクリニックを行いました。SON長野より渡邊務氏、SON宮城より佐藤田鶴子氏をお招きして、午前中はゼネラルオリエンテーションとアスリート理解の講義、午後は陸上競技の実技コーチを学びました。ファミリーやアスリートのほか、ボランティアとして協力していただいている学生(茨城県立医療大)も含め、64名の方々に参加していただくことができました。

当日は、あいにくの雨の為にグラウンドが使えずに体育館での実技となりましたが、普段から体育館でのプログラムでは練習メニューに苦勞していたこともあり、参考になればと期待して参加しました。ウォーミングアップの変化のつけ方や、走らずに行うリレーのバトンパス、短い直線でも基本をしっかりと意識した走りなど、少ないスペースを利用した実技を学ぶことができ、時間が足りないと思うほど充実した内容となりました。

陸上競技は誰でも知っているし出来るスポーツですが、練習方法など、まだまだ楽しめる可能性があることを、参加したみんなが感じる事が出来たと思います。今回のコーチクリニックで受講していただいた方々のご協力をいただき、プログラムでアスリートが十分に力を発揮し、各自に合った練習を行えるように生かしていければと思います。

スポーツプログラム副委員長 奥村 浩之





SONナショナルミーティング

「ナショナルミーティングに参加して」

11月2日、3日とナショナルミーティングに参加しました。1日目は有森裕子理事長の講演と、10名のアスリートのスピーチコンテストがありました。アスリートは全員、とても力強くはっきりと発表していてすごいなーと思いました。

2日目はアスリートアンバサダーの練習をしました。アンバサダーは、スペシャルオリンピックスはどんな団体か。アスリートはスペシャルオリンピックスで何を頑張っているか。スペシャルオリンピックスに参加してなにを学んだか。などを多くの人に伝える役割です。私も今回のナショナルミーティングで学んだことを参考にしてアスリート委員会でもいろいろと計画して、多くの人に伝えていこうと思いました。とても楽しい2日間でした。

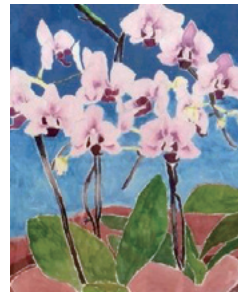


アスリート委員長 是松 亜希

ナショナルミーティング出展作品



柏木亮佑さん作『すし』



横川卓人さん作『胡蝶蘭』



佐々木桂さん作『鹿踊り』

水戸黄門まつり(8/2~8/3)



水戸黄門まつりとスペシャルオリンピックス



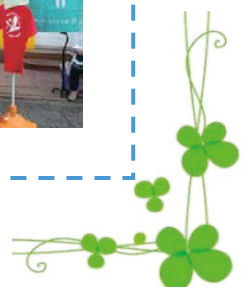
このイベントの出店は、水戸市の南町二丁目商店会のみなさまのご好意により、2006年度から現在まで続いています。実は、財務委員長である黒澤さんが商店会の役員をされていて、そのご縁から費用負担0で出店させていただいております。東日本大震災の年も出店しました。昨年までは水戸地区と常陸大宮地区で出店していましたが、本年度は阿見地区の方々の参加があり、オールSO茨城のイベントになりました。

出店当初はお客さまに、寄付のみのお願いをしていましたが、お祭りというイベントの性質上なかなか集客がむずかしく、試行錯誤しながら現在は「かき氷」と「Tシャツ&ご寄付のお願い」という形になりました。

SOの活動では、小さな奇跡や感謝・感動をたくさんいただいておりますが、このイベントで嬉しかった出来事を1つご紹介します。水戸のアスリートのご家族の話なのですが、小さい頃は黄門まつりに来ていたものの、大きくなって周囲から奇異な目で見られたり、パニックになったら心配したりで、何年も来ていなかったそうです。しかしSOのブースがあると聞いて、勇気を振り絞って数年ぶりにお祭りに来ることができたというお話でした。SOのブースでゆっくりと山車の太鼓を見た後「ありがとう」と一言。来てよかったと、お母さんも喜んでくれました。疲れも吹っ飛ばす出来事でした。

南町二丁目商店会のみなさま、8年間本当にありがとうございます。来年もきっと素敵な感動があると信じています。今後ともよろしくお願いたします。

副会長 鈴木 宏治



プログラム活動と予定

水戸地区卓球スポーツプログラム

活動日時 毎週土曜日 10時～12時
 活動場所 水戸サン・アビリティズ
 今後の予定
 プログラム 2月～5月
 (5月に記録会)
 " 6月～9月
 (9月に記録会)

卓球



陸上



阿見地区陸上競技スポーツプログラム

活動日時 毎週日曜日 10時～12時
 活動場所 茨城県立美浦特別支援学校
 阿見町総合運動公園(記録会)
 今後の予定
 第24期プログラム 1/12～4/6
 " 記録会 4/13
 第25期プログラム 5/11～7/20
 " 記録会 7/27

医療安全対策委員会より



9月15日(日)美浦特別支援学校体育館にて、AED講習会が行われ
 コーチ・ファミリー20名が参加。皆さん真剣なまなざしで受講されてい
 ました。美浦消防署職員の皆様、ご協力ありがとうございました。

2013年度 入会・会員継続の皆様(8月～12月受付分 敬称略 順不同)

正会員・賛助会員

遠藤実 小園江明美 坂本英子 白土和男 田村浩一朗 三土トミ

アスリート&ボランティア
 常時募集中!

あなたもなかまに
 いませんか!!



スペシャルオリンピックス日本・茨城設立準備委員会

事務局 〒300-0312 稲敷郡阿見町南平台3-21-12

TEL 090-5538-2516 FAX 029-887-6644

E-mail:son_ibaraki@son.or.jp http://blog.livedoor.jp/son_ibaraki/



～編集後記～

ニュースレター「クローバー」第2号をお届けします。イベントが目白押しで、盛りだくさんの内容になりました。お楽しみいただければ幸いです。